

私たち農林中央金庫の仕事は、  
ある日突然、世界を大きく変えるようなものではない。

なぜなら私たちが向き合う農林水産業とは、  
自然を相手にし、一朝一夕に変化や成果を生み出すものではないから。  
モノをつくるのではなく、「いのち」を生み、育て、繋いでいくものだから。

だからこそ私たちは、世界の金融市場で安定した利益をあげるという挑戦を続け、  
規模の大小を問わず、地域と農林水産業を守る人々に尽くす金融機関として生きてきた。  
そうして、90余年の歴史を重ねてきた。

しかしこれからは、それだけでは十分とはいえない。  
農林水産業が、時代の変化をとらえ発展し続ける産業になるためには、  
私たちは、これまで以上の役割を果たさなければならない。

金融の知見を活かしながら、いままでの機能や範囲を超えた新たな貢献へ。  
現場の課題の解決に、身をもって真摯に挑んでいく。  
生産者はもちろん加工や流通、そして消費者と向き合い、その声に応えていく。

農林水産業から生まれる「いのち」は、  
その先に連なるたくさんの「いのち」の営みに繋がっている。

いまこそ、私たち一人ひとりが、持てるすべてを発揮する時。  
未来へと受け継がれるこの「いのち」の連鎖を、  
より豊かで確かなものにするために。

持てるすべてを「いのち」に向けて。

Dedicated to sustaining all life.

農林中央金庫



目次

**松尾 豊** 東京大学大学院工学系研究科  
人工物工学研究センター/  
技術経営戦略学専攻教授 × **奥 和登** 農林中央金庫  
代表理事 専務 ..... 6

変化が加速している今、変わることはとても楽しい。

**農林中央金庫の価値創造モデル** ..... 14

**サステナブル経営** ..... 16

**私たちの人となり** ..... 22

**価値を生み出す3つの事業** ..... 26

食農ビジネス ..... 28

リテールビジネス ..... 38

投資ビジネス ..... 42

企業データ ..... 46

各刊行物の位置付け

